



令和 5 年 5 月 22 日  
午前・午後 8 時 30 分 受領

No. 1

議長	事務局長	係
		

令和 5 年 5 月 20 日

愛南町議会議長 佐々木 史仁 殿

愛南町議会議員 嘉喜山 茂

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問の要旨	答弁を求める者
<p>人口減少・高齢化の進展により長期にわたり愛南町も含め地方の経済は低迷している。</p> <p>愛南町の総合計画においては、すべての施策について SDGs との関連を示し持続可能な町づくりを、また、財政好転に向けた取組、行政の業務や町民生活におけるデジタル化などにより、新しい時代を先導する「愛顔あふれるまちづくり」を目指すとして書かれている。</p> <p>令和 5 年度の予算においては、総合計画に基づき 5 つの基本方針のもと政策を推進する方針が示されているが、施策には当初予算・補正予算で示される施策、予算では見えてこない施策もあるので、総合計画に掲げる SDGs、デジタル化などについて方針を伺う。</p> <p>1 地域振興のための環境施策・デジタル化の推進について (1) 環境施策・AI 活用</p> <p>主産業である一次産業を取り巻く環境はますます厳しくなっている。</p> <p>愛南町において取り組むべき第一の課題は雇用対策、所得水準の向上に結びつく産業の振興、地域経済の活性化だと考えるが、これまでの取組に加え新しい施策も必要と考える。</p> <p>今回の議会には脱炭素に係る計画づくりのための予算も計上されている。すべての施策において今後は、環境破壊や生物多様性に配慮し、AI も活用した施策が重要になってくると思うが、環境問題や AI の活用に関する方針を伺う。</p>	町長

<p>(2) ICT化の推進</p> <p>国においてはデジタル庁を設置しデジタル化を進めており、愛媛県においても専門部署、愛媛県・市町 DX 推進会議を設置し取り組みを推進している。</p> <p>ICT化の推進は働き方改革の視点においても重要と考えるが、愛南町のICT化の現状、また今後の方針について伺う。</p>	
<p>2 交通施策について</p> <p>地域公共交通を巡る現状については、バス路線の廃止等により崩壊状態にある。愛南町においてもコミバス、タクシー補助等により対策を進めているが、住民の要望には応えきれていないと考える。</p> <p>今後は、利便性の向上と環境への配慮を両立した新しい移動手段の検討が必要と考える。</p> <p>交通施策については、住民の意見を聴き、住民主体の委員会を設け検討を始めるべきと考えるが、今後の交通施策の方針を伺う。</p>	町長
<p>3 一本松支所等・分収林について</p> <p>(1) 一本松支所等の整備方針</p> <p>本年3月、支所は一本松保健センターに移転している。</p> <p>町長は昨年の6月議会定例会において、一本松支所等の公共施設の整備については、地域住民・議員の意見を聞きながら、総合的な視点での検討を行うと答弁している。</p> <p>防災、福祉等の観点からも早い段階から検討を始めるべきと考えるが今後、どのように検討を進めていくのか時期、方針等を伺う。</p> <p>(2) 分収林の方針</p> <p>町長は昨年の12月議会定例会において、各地区の考え方を聞き、十分な協議を重ね、保安林の制約や県の治山事業も含め、今後の分収林の間伐・主伐事業の促進に努めていく、と答弁している。</p> <p>本年5月15日には一本松地域の分収林に係る協議が行われているが、すべての地区が売却若しくは町での買取希望との意向だ。費用、保安林、境界など課題は多く、町理事者との直接協議の要望もあるようだ。</p> <p>私の一般質問後半年が経過しているので、分収林に係る現在の検討状況、課題、今後の方針等について伺う。</p>	町長